

様式第1号（第2条関係）

市営住宅入居申込書	団地名 〇〇団地 〇棟〇号	受付番号	抽選番号			
宇土市長 様 〇〇年 〇月 〇日 下記「記載上の注意」を確認し、同意の上、申し込みます。また、虚偽があった場合は、この申込書を無効とされても異議を述べません。						
1 申込者						
ふりがな	うと たろう	生年月日	昭和50年 1月 1日			
氏名	宇土 太郎					
現住所	宇土市〇〇町〇〇番地〇 連絡先 TEL 0964-〇〇-〇〇〇〇					
2 入居すべき世帯員明細（別居中の扶養親族を含む。）						
個人番号	氏名	生年月日	続柄	同居・別居の別	扶養・非扶養の別	職業及び勤務先
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	宇土太郎	S50.1.1	本人	同居	被扶養	会社員
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	花子	S51.3.3	妻	同居	扶養	無職
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4	一郎	H10.5.5	子	同居	〃	会社員
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5	次郎	H25.7.7	子	同居	〃	小学生
	宇土ひろし	S25.10.1	父	別居	〃	無職
3 住宅困窮の現況（該当する記号に○印を記入してください。）						
ア 住宅以外の建物又は場所に住んでいる。						
イ 保安上危険又は衛生上有害な状態の住宅に住んでいる。						
ウ 他の世帯と同居して生活上著しく不便である。						
エ 住宅がないため親族と同居している。						
オ 住宅の規模又は間取りと世帯構成との関係から衛生上風致上不適当な居住状態である。						
カ 正当な立退き要求を受けているが、立退き先がない。						
キ 勤務先から著しく遠隔地に住んでいる。						
ク 収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。※家賃 60,000 円						
ケ 婚約が成立しているが住宅がないため結婚が延びている。						
コ その他（ ）						
記載上の注意						
・ 入居申込書に虚偽の記載があったときは、理由のいかんにかかわらず失格となりますので、正しく記入してください。						
・ 入居申込者の中に暴力団員等がある場合は、申込みできません。また、入居申込者が暴力団員等であるか否かを確認するため、警察に照会する場合があります。						
・ 住所及び連絡先が変更になった場合は、必ず御連絡ください。順番が来ても連絡が取れない場合は、入居申込みを取り消します。						

(裏)

4 同意事項

私（同居者を含む。）は、市がこの申込みに係る事務手続を処理するために限って
年度の地方税関係情報について取得することに同意します。

なお、同意者の署名に係る部分の複写は無効であり、この申込書の提出の際の事務処理に
限って同意することを申し添えます。（※同意する者が自ら署名）

同意者	申込者との続柄	本人	同意者	申込者との続柄	
	氏名	宇土 太郎		氏名	
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日		生年月日	
	住所	宇土市〇〇町〇〇番地〇		住所	
同意者	申込者との続柄	子	同意者	申込者との続柄	
	氏名	宇土 一郎		氏名	
	生年月日	平成 10 年 5 月 5 日		生年月日	
	住所	宇土市〇〇町〇〇番地〇		住所	
同意者	申込者との続柄		同意者	申込者との続柄	
	氏名			氏名	
	生年月日			生年月日	
	住所			住所	
同意者	申込者との続柄		同意者	申込者との続柄	
	氏名			氏名	
	生年月日			生年月日	
	住所			住所	

※事業所証明欄

申込者は、当社（所課）に勤務していることに相違ありません。

〇〇 年 〇 月 〇 日

所在地 宇土市〇〇町〇〇番地

名 称 株式会社 〇〇〇〇

電 話 0964-〇〇-〇〇〇〇

代表者 代表取締役 〇〇 〇〇 印

◎市記入欄

所得者氏名	所得の種類	所得金額	控除額	
			控除の種別	金額
市が記入します				
所得金額の合計(A)	控除額の合計(B)	(A-B) ÷ 1 2	階層区分	
			一般階層	裁量階層